

Q1: Overview of the Double Degree Program

1928年に日本統治時代に設立された台北帝国大学を前身とし、1945年、中華民国政府により国立台湾大学と命名され、名実ともに台湾における研究・教育の最高学府と評されている。

【早稲田大学生受入れ学部名】

管理学院

【ダブルディグリー・プログラム概要】

国立台湾ダブルディグリー・プログラム(管理学院) に派遣される学生は、国立台湾大学に1.5年間留学し、管理学院においてダブルディグリー課程を履修します。授業は中国語と英語で行われるため、派遣者には中国語及び英語の高度な読解力、聴解力、会話力が求められます。最終的に国立台湾大学が定める所定の要件を満たせば、国立台湾大学より管理学士の学位証書が授与されます。

【ダブルディグリー・プログラム留学生の義務】

- ・参加学生は早稲田大学留学センターが定める各種留学規定（プログラム申込誓約書記載内容含）に従うこと。
- ・本学と国立台湾大学とのダブルディグリー・プログラムにかかわる各種イベント、報告などに積極的に参加すること。

【役立つURL】 管理学院：<http://www.management.ntu.edu.tw/en>

Q2: Curricular Requirements

【国立台湾大学からの学士学位授与要件】

- ・国立台湾大学でダブルディグリー課程を履修する
- ・学位取得要件：64単位（商学部）60単位(国際教養学部)

※留学前に管理学院が指定する3分野（会計学・経済学・統計）から最低1科目ずつ履修することが必要。

- ・国立台湾大学のダブルディグリー・プログラム課程を修了し、帰国後0.5年(1学期間)は早稲田大学に在籍すること。
- ・早稲田大学の学士課程修了要件を満たして卒業すること。
- ・早稲田大学所属学部の卒業をもって管理学士の学位が授与される。

Q3: Categories of Double Degree students you will accept (e.g., Only undergraduate students from the School of International Liberal Studies are eligible to apply for this Double Degree Program.)

商学部、国際教養学部の学生のみ。

Q4: Mandatory fees Waseda students must pay to your institution

【早稲田大学生がダブルディグリー・プログラムに参加するために支払わなければならない諸費用】

派遣候補者は、留学開始前にダブルディグリー登録料（15万円）を支払います。

【その他の費用】

ビザの取得に必要な健康診断費、各種保険費、渡航費、寮費、生活費（食費等）、諸費用（現地交通費）、小遣い等が必要です。